

第7回近畿女性バスケットボール交歓大会 サブスコア

一般の部(1位推薦) 予選リーグ aブロック							場 所	兵庫県三田市駒ヶ谷体育館																		
コート		Aコート 第3試合 12:45~					日 時	平成18年8月19日(土)																		
LOVELY京都 (京 都)							47	[<table style="display: inline-table; border: none; vertical-align: middle;"> <tr><td style="padding: 0 10px;">13</td><td style="padding: 0 10px;">-</td><td style="padding: 0 10px;">6</td></tr> <tr><td style="padding: 0 10px;">9</td><td style="padding: 0 10px;">-</td><td style="padding: 0 10px;">11</td></tr> <tr><td style="padding: 0 10px;">16</td><td style="padding: 0 10px;">-</td><td style="padding: 0 10px;">4</td></tr> <tr><td style="padding: 0 10px;">9</td><td style="padding: 0 10px;">-</td><td style="padding: 0 10px;">6</td></tr> </table>	13	-	6	9	-	11	16	-	4	9	-	6	27	ウィンク (兵 庫)				
13	-	6																								
9	-	11																								
16	-	4																								
9	-	6																								
氏 名	No	得点	3P	2P	自投	反則	氏 名	No	得点	3P	2P	自投	反則													
坂本 きぬ子							大西 真由美		3	3			5													
田中 智	5	3	3			1	西田 貴世美	6	4		4		2													
浪江 真理子	6						藤川 昌子	7	6	6																
梶原 淳子	7						後藤 由美	8	1			1														
福田 恵子	8	15	3	12		1	清水 敬子	9	3		2	1														
村井 尚子	9	4		4			松末 真理子	11																		
友滝 晶子	10						伊藤 優子	12	2		2															
中村 佐知子	11	2		2		1	佐藤 ちよみ	13	2		2															
佐々木 和子	12	10	6	4		3	大河 美知子	14																		
正楽井 愛子	13						木田 尚子	15																		
福島 裕佳	15	3	3				玉城 さつき	16	6	6			1													
堀井 淳美	16	2		2		1	永田 香代	20																		
狩野 寛子	17																									
吉田 美智代	18	2		2		2																				
馬場 淑子	19																									
小村 千枝	20																									
野村 晴美	21	6		6																						
青木 好子	22																									
梶原 淳子	コーチ						福田 祥寛	コーチ																		
坂本 きぬ子	Aコーチ						山田 理絵	Aコーチ																		
合 計		47	15	32		9	合 計		27	15	10	2	8													
主 審	能田 浩三						副 審	中尾 晃志																		

〔戦 評〕

第1ピリオド:LOVELY京都#16堀井のシュートで先制。その後もLOVELY京都は#8福田を中心に、積極的な攻撃を続ける。一方ウィンクは、3Pシュートを打つが決まらず、苦しい展開になった。

第2ピリオド:ウィンクは#16玉城を投入、動きがよくなり、互角の戦いになるが、シュートが思うように決まらず残り4分11秒タイムアウトを取る。その後、ウィンクが3Pシュートを3本決め、追い上げ5点差で第2ピリオドを終える。

第3ピリオド:LOVELY京都は#8を中心に得点を重ねた。そしてディフェンスでもマンツーマンから着実にスティールし、ボールコントロールをした。

第4ピリオド:LOVELY京都はオールメンバーチェンジをするなど余裕を見せ、終始主導権を握った。ウィンクは2試合目の疲れからか、精彩を欠いた試合内容だった。